

学校法人常磐大学 広報誌 TOKIWA POST [トボス]

Topos

vol.73

Sept. 2014

「特集」

図書館で会いましょう。



「特集」

図書館で会いましょう。



図書館使いの上級者になる!

学校の図書館は、試験前の勉強や課題をしたり、本を読んだりするだけでなく、

知りたいことをとことん追究したいとき、研究に必要な資料がほしいときなど、さまざまな使い方に応えてくれます。

「インターネットがあるから、調べものはパソコンで十分」でしょうか？

この特集を読んだら、ぜひ一度図書館へ。

きっと新しい発見があることでしょう。

Let's meet in Library



専門の学習・研究をサポート。

常磐大学・常磐短期大学の図書館は、大学・短大の専門分野に関する資料（書籍、データベースなど）に特化した図書館です。フロアごとに各専門分野の図書、辞書・事典、雑誌を分類しているため、学習や研究に必要な資料・文献は同じフロアで閲覧でき、集中して学べるのが特徴。一般の小説やDVD、CDなどもますます充実し、多目的な利用も可能です。

常磐大学・常磐短期大学 情報メディアセンター（図書館）

場所 見和キャンパス Q棟1~3階・地下1階

蔵書数 約34万冊

総座席数 459席

施設設備 共同学習室、OPAC(蔵書検索)、データベース、電子ジャーナルなど



**学生のおすすめガイド
企画展示コーナー**
ブックハンティングで選ばれた小説や新書、専門書を2階に展示しています。学生が選んだ本なので読みやすさや分かりやすさと評判です。



**全国紙がすべて読める
新聞コーナー**
過去3か月分は原紙で保存し、1週間分は3階新聞コーナーで閲覧できます。当日分は2階に。各紙の記事を比較してみると面白いかも。

使いこなそう！ 大学図書館



**グループワークに最適
共同学習室**
グループワークが必要などきなど、気軽に利用できます。6名程度の部屋と20名程度の部屋をそれぞれ2室備えています。



**最新の図書をチェック
新着図書コーナー**
新しく所蔵された本の一部を1階の新着図書コーナーに展示しています。話題の本や学びに役立つ本はここで見つけましょう。



図書館のことはおまかせ
レファレンスカウンター
欲しい本が見つからない、資料をどう探せばいいかわからない。そんなときは迷わず3階へ。司書が資料探しをサポートします。

資料が豊富。
論文執筆には欠かせません。
臨床心理士を目指しています。図書館は修士論文の執筆に欠かせません。関連する論文をデータベースで検索し、そこで引用されている文献は、できるだけ1冊通して読むようにしています。高価な本も多く、ひとまず借りて読めるのは助かります。大学の図書館は学習のためのスペースが豊富で、専門分野の資料が同じフロアにまとまっているのもありがたいですね。



Meister

内藤 弘貴
(ないとう ひろき)

人間科学研究科 修士課程2年

My favorite

地下の完全静粛空間 「集中したいときはここがベスト」

◇◇◇
マイスターに聞く図書館利用のススメ
◇◇◇



Meister

篠田 真緒
(しのだ まお)

人間科学部現代社会学科 3年

My favorite

利用登録はマスト 「予約や更新がネットでできて便利」

図書館サポーターとして
イベントなどを企画中です。
専門の犯罪学の資料を調べたり、趣味の小説を読んだり、個人机で自習をしたり。ほぼ毎日図書館を利用していきます。日課はまず2階の企画展示コーナーの本をチェックすること。ここは学生が選んだ本が並べられています。人がすすめたものを読むと、知識や趣味の幅が広がるのがうれしいです。今年の5月から図書館サポーターとしての活動も始まりました。図書館をもっと利用してもらうためにイベントや企画を充実させたいと思っています。

専門の資料を探すなら
やっぱり大学の図書館。
授業の課題やレポートを作成するとき、大学の図書館をよく利用します。大学にないものは高校の図書室などから取り寄せてもらえたり、いろいろサポートしてくださるので助かっています。OPACを使った検索方法も、丁寧に教えていただき、資料収集がとてもスムーズになりました。探し物は、司書の方に相談するのが早道ですね。図書館の本はカバーが外されている場合が多く、絵本などは書店やネットで表紙のイメージを確認するのも発見があつて面白いですよ。



Meister

齊藤 優衣
(さいとう ゆい)

短期大学キャリア教養学科 2年

My favorite

図書館の匂い 「本に囲まれていると落ち着きます」

— Topic 4 —

利用登録は、ぜひしましょう

利用登録をすると、返却期限が近づいていることをメールで知らせてもらえたり、今借りている本を延長したいときネット上で手続きをししたりすることもできて便利。詳しくは3階レファレンスカウンターまでどうぞ。

もっと知りたい図書館の話

図書館をもっと利用しやすくする方法や司書の方からのアドバイスなど、図書館にかかわるいろいろな情報をまとめました。これを知っていると図書館ライフがもっと楽しく、充実すること間違いありません。

— Topic 3 —

本にまつわる格言

「A good book is a great friend. (良書は真の友)」。何度も読み返す愛読書がある人には、少々のことではへこたれない芯の強さがあります。自分を支えてくれる本や言葉を持つことの大切さを教えてくれる格言です。

— Topic 2 —

司書はメガネ率、高し!

「さっきカウンターで対応してもらったメガネをかけた女性」と言われても、ほぼ全員なので誰だか特定できません。できれば名前覚えてくださいね。

「司書」のお仕事

図書館の利用や検索の方法のアドバイス、資料の収集・整理などが主な役割。著者名は分かるがタイトルが分からないとか、パソコンでは検索できないイメージから調べたいときは、まず3階レファレンスカウンターに相談してください。

— Topic 1 —

ブックトラックも要チェック

書架にないときは、1階メインカウンター横のブックトラックを確認すると、見つかることが多いです。

— Topic 5 —

図書館を活用して、学生生活をもっと充実させよう。

図書館は興味・関心を広げ、深める場所。

古代、図書館は学術研究用の資料を集めた場として、学者などの限られた人が利用するものという時代が長く続きました。その意味では大学図書館は紀元前から存在するとも言えます。常磐大学の図書館も、学生の専門分野に関連する図書やデータベースなどの資料を所蔵しているので、授業で興味を持ったこと、もっと知りたいことを調べるには、まさに最適な環境です。専門分野に関する資料は山ほどあります。図書館で1冊の本を手にかざすことがきっかけとなって、学問への興味を広げることも、深めることもできるでしょう。

資料探しの強い味方、司書を頼ろう。

参考資料を探したいときは、3階レファレンスカウンターに専門の司書の方がいます。より効率よく的確な資料を探し当てるために、これほど頼れる味方はいません。また、課題などでグループワークが必要な場合には、気兼ねなく会話ができる共同学習室もあり、学習のための多様な用途に応じてくれます。スマートフォンなどですぐ人とつながれる現代において一人静かに読書し、思考できる図書館は、ますます貴重な場になっていくでしょう。学生生活をより豊かなものにするためにも図書館をもっと活用してほしいと願っています。

Point

図書館活用のポイント

1. 新聞や雑誌を読むためでもいいので、まず図書館に行く習慣をつけましょう。
2. シラバスに掲載されている参考図書も図書館にあります。授業で学んだ内容を追究するときに役立ちます。
3. データベースは就活にも有効。志望する企業名で検索すれば、関連記事が一覧でき、企業研究に役立ちます。



常磐短期大学 キャリア教養学科
名城 邦孝 助教 専門: 図書館情報学



ガラスケースに並んだ新着図書
月平均約100冊の新着図書が所蔵され、その中から
図書委員がおすすめの本を紹介しています。

学びを支援する施設や
おすすめの本が充実。
個人機のほか、グループ学習のた
めのスペースを設け、調べて発表
する学びにも対応。「読書の扉
(高校生になったら読みたい本)」
や大学受験に向けた「小論文を
書くために読んでおきたい本」の
リストなども参考になります。

常磐大学高等学校 図書室

場 所 新莊キャンパス 本館3階

蔵 書 数 約4万冊

総 座 席 数 75席



自習も読書も図書室で。
お気に入りのスペースでよく利用します。
もともと本を読む方ではなかったのですが、昨
年、図書委員に立候補し、司書の先生と親しくさ
せていただくようになってから、読書や図書室が
大好きになりました。読んでいて気になった言葉
は備え付けのパソコンで調べられるので、二つの疑
問から知識が広がっていくことが楽しいです。

Meister

播田 実 滯

(はたみ みお)

常磐大学高等学校 3年



My favorite

まだ誰も借りていない本 「私が1番と思ううれしい!」



主人公の年齢を意識して読む
13歳から18歳まで、主人公の年齢に注目してセレクト
された、おすすめ図書。智学館ならではのガイドです。

6年間の成長に合わせ
幅広く図書をそろえています。
中学1年から高校3年までの成
長著しい年齢に合わせた書籍を
所蔵しています。調べ学習で必要
な書籍や資料は、大学や常磐大学
高校からも取り寄せることがで
きます。今後も学習に効果的なも
のを購入し、さらに充実させてい
く予定です。

智学館中等教育学校 図書室

場 所 小吹キャンパス 校舎2階

蔵 書 数 約1万冊

総 座 席 数 90席



知らなかった分野の本と
出会えるのも図書室の魅力。
好きな小説を借りたり、静かで集中できるので個
人機で自習したり、ほとんど毎日図書室を利用し
ています。社会科の調べ学習や国語の授業で作者
の年表をつくるときに伝記を調べたりもしまし
た。哲学や心理学など普段は読まない本と出会
い、読書の幅が広がったのも図書室のおかげです。

Meister

及川 莉 央

(おいかわ りお)

智学館中等教育学校 2年次



My favorite

窓際の個人機 「予定がない放課後はここにいます」

News and Topics

学生、生徒、園児たちは日々学び、経験し、成長を続けています。
このページでは学校法人常磐大学の各学校の取り組みやイベントの様子をはじめ、
日々の活動とその成果をお知らせします。

保護者会に多くのご参加をいただき
大学と保護者の皆さまの連携強化につながる
有意義な1日となりました。

6月14日、常磐大学・常磐短期大学保護者会を開催しました。当日のプログラムは、常磐大学の秋山邦久准教授による家族内コミュニケーションについての講演会、学生による活動報告、後援会総会(大学)・父母の会総会(短期大学)、学科別懇談、個別懇談、施設見学など盛りだくさん。多くのご参加をいただき、学生の就職状況や学習状況をはじめとした学生生活全般について、保護者の方々や情報を共有し、連携強化を図ることができました。保護者の方々からは「子どもが学校で何を学んでいるのか、どのような学校なのか知ることができ、このような機会はとても意味があることだと感じた」「先生たちとお会いできて良かった」などの声が聞かれ、大学を身近に感じていただく良い機会になりました。

大学・短大



幼稚園



力を合わせて田植えを完了。
これからのお世話もがんばるぞ!
とみんなで約束しました。

6月3日、さわやかな青空の下、年長組が何日も前から楽しみにしていた田植えを行いました。子どもたちは裸足になって幼稚園から田んぼまで歩いて行き、まずは、田んぼを歩いて柔らかくする“代掻き”です。足の指の間からニユル〜と泥が出てくる感触に「きもちいい〜!」「足が抜けないよー!」と言いながら楽しんでいる様子でした。そしていよいよ“田植え”開始。事前に植え方を練習していたので、イメージはバッチリ。「できたよー!!」「やったあ〜!」と歓声を響かせながら、一人2回ずつ経験することができました。田んぼには、まだ小さい苗が並んでいますが、みるみるうちに力強く成長することでしょう。子どもたちががんばった証に、田んぼの周りにはかわいい足跡がたくさん残っていました。

現代教養講座「心の充実」の授業で
ボランティアを実施。養護に関する
理解を深めることができました。

5月25日、ひたちなか市笠松運動公園で行われた「第16回茨城県ゆあいスポーツ大会」に短期大学幼児教育保育学科の1年生がボランティアとして参加しました。この大会は、障がい者スポーツの振興と心身障がい児に対する県民の理解と認識を深めることが狙い。ほとんどの学生が障がい者と接するのは初めてですが、付き添いで参加した専門スタッフの接し方を身近に見ることができ、戸惑いがちだった学生も、次第に声かけを行うなど積極的にコミュニケーションを取る姿が見られました。参加した学生からは「コミュニケーションの取り方の勉強になった」「施設での仕事に興味を持つことができ、将来の可能性が広がった」などの声が聞かれ、福祉分野を目指す学生たちにとって、将来に役立つ貴重な学びの場となりました。

短大





智学館

7回目を迎えた智学館カップ。
初の体育館での開催となる
手に汗握る大会になりました。

6月29日、全校生徒が年次の枠を超えて「赤」「青」の2団に分かれ、競技と応援を競い合う第7回智学館カップを実施しました。雨天のため順延していた智学館カップは、この日もあいにくの空模様で、本校初の全種目屋内実施に急ぎよ変更。しかし、そんな天気を吹き飛ばす勢いで、バレーボールやフットサルでは、体育館が割れんばかりの歓声に包まれました。また、応援合戦も応援団長を中心に例年以上に熱のこもったものとなり、各団のほとぼるエネルギーと一糸乱れぬ演技に、観客一同圧倒されました。結果は、競技が青団の勝利、応援団は赤団の勝利。全力をふりしぼり、一生懸命に取り組むことの「かっこよさ」を皆が実感し、成長の糧にすることができました。



大学

石田ゼミがまちづくりの政策を提言。
公の場でのプレゼンテーションは
学生にとって大いに刺激になりました。

人間科学部石田喜美ゼミナールの学生たちが、6月28日に開催された平成弘道館大学設立準備記念事業で、地域活性化のためのプレゼンテーションを行いました。テーマは『中高生のための居場所づくりプロジェクト「after school」』。中高生と地域とのつながりを深め、水戸の街を元気にする企画です。石田ゼミでは企画立案に当たり、中高生のライフスタイルやトレンドなどを調査。ディスカッションを重ね、偕楽園を活用したカフェの運営など、若者向けスペースの提供によるまちづくりを提言しました。この政策提言は、水戸のまちづくりに関するプロジェクトの一環として、持続可能な共生社会を構築するスローサエティの実現を目指すもので、実際の運営に向けた取り組みにも期待が高まっています。



大学

「学校法人常磐大学ローズヴィラ水戸奨学金制度」による2014年度の奨学生4名が決定しました。

この奨学金は、一般財団法人安寿苑からのご寄付により、将来、社会福祉士として従事することを目指す、学業成績・人物ともに優秀な学生に対して、返還の義務がない奨学金として年額40万円が給付される制度です。対象となるのはコミュニティ振興学部ヒューマンサービス学科に在籍する3・4年生。2014年度の奨学生に決定した4名は、4年の園部恵理さん、3年の大森理絵さん、鈴木梨紗さん、富田和樹さんです。彼らは5月28日、安寿苑が運営する老人ホーム「ローズヴィラ水戸」を訪れ、理事や総務部長にご挨拶しました。また、6月1日に開催された「バラ祭り」にもボランティアとして参加し、訪れた地域の人たちや高齢者の方々と触れ合う貴重な経験をしました。



高校

クラスマッチで一致団結。
友人との絆をさらに深めた2日間でした。

6月26・27日の2日間にわたり、常磐大学高校の大イベントの一つであるクラスマッチが行われました。1日目の開会式に続いて、各種競技が行われ、陸上競技の花形であるリレーやサッカー、バレーボール、バスケットボール、ドッジボールなどの球技も白熱。応援にも熱が入り、会場である石岡運動公園には、生徒の元気な声が響いていました。時間をかけて練習を積み重ねた努力の成果を全力で出し切る姿は、毎年新しい感動を呼びます。クライマックスの大縄跳びでは各クラスが作戦を練り、団結して競い合いました。自分たちでデザインした揃いのクラスTシャツに身を包み、夢中で過ごした時間は高校生活においてかけがえのない、そして一生の思い出となるに違いありません。クラスメイトとの絆もさらに深まった2日間になりました。



幼稚園

「子どもたちの夢を宇宙へ」というコンセプトで、スマイルミッションに挑戦。

東京にある国際総合企画からご提案をいただき、6月21日、親子で遊ぶ日のコーナーで、メッセージカードの作成をしました。描いたカードを手にした集合写真はデータ化され、記録媒体に収めて『スマイルミッション専用BOX』へ収納。年内にNASAへと届けられ、花の種と一緒に国際宇宙ステーションに行き、宇宙を旅行するそうです。みんなのメッセージが宇宙の旅をするなんて、考えただけでワクワクしますね。宇宙を旅した花の種は年明けに本園に届けられる予定です。春には、その花が咲き誇る姿を楽しめることでしょう。



智学館

携帯電話・SNSなどに潜む犯罪や情報漏えいの危険性を学ぶ講習会を開催しました。

7月9日、携帯電話やスマートフォン、SNSの使用に関する講習会を実施しました。携帯電話やスマートフォンは便利さの反面、さまざまな危険をはらんでいます。また、SNSは、気軽に楽しめるものの、個人情報の流出という恐ろしい面も併せ持っています。そこで、水戸警察署から講師をお招きし、水戸近辺で起こった犯罪の実例紹介やDVD上映をしていただきました。本校ではこれからも、生徒の身の回りに潜む危険性を指摘し、注意を呼びかける取り組みを定期的に行っていきます。



大学院

「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～」に本学大学院生が採用されました。

人間科学研究科博士課程（後期）3年の長谷川福子さんが「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～」の「世界トップレベル大学等コース」に採用されました。このプログラムは、語学の習得のほか、さまざまな目的・目標を持った海外留学を支援するもので、長谷川さんはこの秋から1年間アメリカに留学し、心理学に関する書籍の翻訳活動とNPOでのボランティア活動に取り組みます。「1年後、帰国した時、今よりもっとチャレンジ精神旺盛な自分になっていたいです！」と力強く語ってくれました。



幼稚園

のり先生と、久しぶりの再会。子どもたちは今回もワクワクドキドキ音の世界を楽しみました。

6月9日、「のり先生」こと、短期大学の鈴木範之先生による『音楽で遊ぼう』を行いました。体のあちこちを叩いて音を出す“ボディパーカッション（略してボディバ）”では、手の形を変えたり強さを変えたりして違った音を楽しみました。目を閉じてどんな音がしたか当てるゲームでは、真剣に耳を澄ます姿も。みんなで一つの大きな円になって隣の友達へ拍手を回していく拍手リレーでは、よく聞いて、よく見て、なんとかリレーが完成し、子どもたちは大満足。最後は“ボディバであそぼ”というダンスをして、盛り上がりました。



智学館

1年次生が「智学館流合宿」に参加。ひと回り大きく成長した3日間の宿泊体験になりました。

5月14日から16日にかけての3日間、新入生がつくば方面で智学館流合宿に参加しました。クラスとしての団結力や協調性を身につけ、智学館とはどのような学校なのかをさまざまなレクリエーションなどを通して体得するもので、今年度は校歌の習得や基本的な集団行動に力を入れました。現地では日本の歴史、文化について学びながら、クラスメイトとの友好を深めることができました。また、予科練平和記念館や筑波宇宙センターを訪れ、命の尊さや平和の大切さ、科学技術の最先端を学び、ひと回り大人になって帰ってきました。



高校

JICA筑波のイベントで東南アジアの文化・問題・日本との関係を調べて発表。生きた国際交流を体験しました。

4月19日、科学技術週間一般公開の一環として、JICA筑波で「We are the World!～君が変われば、世界も変わる!～世界も日本も元気になるJICA」が行われ、国際交流に関する高校生発表に本校の3年生が参加しました。タイトルは「東南アジア諸国の現状」。諸国が抱える問題や日本との関係などについて展示発表し、いろいろな国の方々に英語と日本語で説明をしました。生徒のうち1人はカンボジアに文房具を届けるボランティアにも参加。発表だけにとどまらず、国際協力の活動はさらに広がっています。



智学館

6年次生全員が「歩く会」で大洗までの約20kmの道のりを踏破。次のステップへの力を蓄えました。

ついに「受験生」となった6年次生が、4月28日、学校から大洗まで約20kmの道のりを踏破しました。受験は個人戦のように思われがちですが、実は仲間との団結力がとても大事。ともに歩き、みんなで達成感を得て自信をつけることが第一の目的でした。お昼は家族の方の手作り弁当を味わい、ホッと一息。途中で脱落する生徒は一人もなく、全員が大洗磯前神社で合格祈願し、太平洋に向かって各自が大きな声で決意表明をしました。この日の思い出を励みにして、それぞれの目標に向けていっそうがんばってほしいと思います。



高校

国連職員 磯山氏との座談会を開催。夢を実現するための体験談が、生徒の貴重な教訓になりました。

7月3日、茨城県出身の国連職員、磯山敦氏と生徒23名による座談会を開きました。磯山氏は現在ウィーンで工業開発の仕事に従事されています。一般企業から国連職員に転職した磯山氏のお話は、体験にもとづくものだけに生徒の心にも直接響いた様子でした。その時々のお話やチャンスを大切にし、自分のスキルアップにつなげることで、自分の夢を実現してきたこと、「ありがとう」という言葉の持つエネルギー、そして、ボランティア活動の本当の意味を生徒たちが理解し、未来へ一歩踏み出すきっかけになったことと思います。



法人

「ときわんこ」グッズ第2弾を新発売! 皆さん、ぜひお買い求めください。

大変お待たせいたしました! キャンパスの内外で活躍中のTOKIWAマスコットキャラクター「ときわんこ」の新グッズが今秋より、ファミリーマート常磐大学店で販売されます。第2弾となる今回は、ぶくぶくシール(税込200円、9月発売)とぬいぐるみストラップ(税込600円、11月頃発売予定)の2種類をラインナップに追加。かわいい「ときわんこ」を皆さんのお手元にぜひ置いてみませんか? 今春から発売されているクリアファイルも引き続き、好評発売中です。



幼稚園

入園して約1か月、年少組のみんなが待ち望んだお弁当開始です!

5月13日、少しずつ園での生活の流れがつかめてきたこの時期、年少組さんが待ちに待った初めてのお弁当の日を迎えました。子どもたちは朝からソワソワ、「お弁当はまだ〜!?」「早く食べた〜い!!」と、とても楽しみにしていました。午前中の予定を終えて、いよいよお弁当の時間。「先生、見て見て〜!!」「うわーっ、美味しい♪」などと、ニコニコしながら、愛情がたっぷり込められたおいしいお弁当をばくばく。大好きなお家の方が作ってくれたお弁当は格別だったことでしょう。これからもみんなで楽しくお弁当を食べたいと思います。



高校

3年生が水戸市内の進学相談会に参加。授業や部活などで忙しい中、自分の将来を考え、行動するきっかけに。

3年生は5月27日、水戸市内のホテルで開催された進学相談会に参加してきました。水戸近辺にある多くの高校が参加しており、会場にはたくさんの3年生の熱気があふれていました。大学・短大などが100校近く参加して開かれる進学相談会で、生徒は自分の将来を見据え、それぞれ自分の興味・関心のある大学ブースに向かい、大学関係者から直接話を聞くことができました。このような機会に触れることで、自分の将来をさらに具体的に考え、行動していったほしいと考えています。



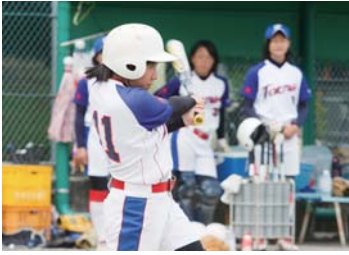
大学

“English Award”を開催。創設後、初のダイヤモンド賞を受賞。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

5月21日、人間科学部の学生を対象にした英語表彰制度“English Award”を開催しました。2012年度から始まった“English Award”は、CASEC、実用英語技能検定、TOEIC、TOEFLの4つの検定試験で取得した級やスコアをもとに、ダイヤモンド賞、プラチナ賞、ゴールド賞の3段階で表彰し、さらなる英語力向上を応援することが目的。創設後初のダイヤモンド賞受賞者となった健康栄養学科2年の北原優子さんをはじめ、今回は47名の学生がゴールド賞を受賞しました。北原さんは「TOEICのスコアを上げたいので、これからも努力したい」とコメントしてくれました。

Spotlight

地域や世界で力を試し、さまざまな活動を通して実践的に学ぶ。また、優れた研究成果を社会に発信する。こうした学内外で行われている活発な活動にスポットを当ててご紹介します。



今年、私たちは5月の関東大会茨城県予選で準優勝し、関東大会にも出場することができました。県大会の決勝という大舞台でプレーできたことが印象に残っています。次は優勝を狙います！

Spotlight
01

部活動

目標は「全員ソフトで県大会優勝」。
誰からも応援されるチームを目指しています。

常磐大学高等学校 女子ソフトボール部 部長 柳 瑛里奈 常磐大学高等学校 2年

県の女子ソフトボールは実力伯仲。
そのため自分たちの力を高めることが重要です。

中学時代からソフトボール部でプレーしていました。常磐大学高校を
進路に選んだのは、部活動が盛んな校風で、グラウンドにはナイター設
備もあり、恵まれた環境で練習に打ち込めると思ったからです。茨城県
の高校女子ソフトボールは、各チームの実力が伯仲しているため、毎回
どのチームが頂点に立つか予測がつきません。それだけに、常に優勝を
目指して意識を高め、自分たちの力を伸ばすことが大切です。練習で心
掛けているのは、限られた時間のなかで、一つひとつのプレーを大事に
することです。そして、各自が仲間の練習を見て、声を出し、連携して動
けるようになることを目指しています。ソフトボールは団体競技です
から、一人ひとりが違う目標に向かっては勝ち上がりません。6月のイン
ターハイ予選では県4位と悔しい思いをしたので、つらい練習でも励
まし合い、時には厳しい声もかけ合って、勝つために何ができるか考え、
練習にも工夫をしてがんばっています。

一人ひとりが県No.1の選手になれば、
どんなチームが相手でも怖くありません。

部の目標は「全員ソフトで県大会優勝」。また、個人としては県No.1
のプレーヤーになることが目標です。もし仮に、チームのメンバーそれぞ
れが県で1番のプレーヤーになることができれば、どんなチームが相手
でも必ず勝てると思うからです。そのためにも練習や試合では納得いく
までプレーし、日常生活では挨拶をきちんとし、学校のみならず心から
応援してもらえるような存在になりたいと思っています。私自身は今、
足を生かすために、セイフティバントやスラップ(バントの構えから動い
てボールを強く叩き、内野安打を狙う打法)の練習をしています。その
成果が試合で発揮できたときは、何度も練習をしてきたかがあったと
うれしくなります。監督の熱心な指導はもちろん、試合などで授業に出
られないときは、朝早くからマンツーマンで補習を行ってくださるなど、
先生方のサポートにも感謝しています。目標はきっと達成できると信じて、
これからも練習に励みます。

第61回NHK杯全国高校放送コンテスト 茨城県大会の朗読部門で4位に入賞しました。

田代 咲紀 智学館中等教育学校6年次



課題図書を読んだときの第一印象を大切に朗読しました。苦手なことでも挑戦して動けばきっとプラスになるので、自分からチャレンジすることが智学館の伝統になるといいと思います。

人に聴かせることを意識して
ゆっくりと、伝わるように朗読しました。

あるテレビ番組に出演していた女優が、以前このコンテストに出場したと話しているのを知り、興味を持ったことがきっかけです。私は、智学館に入学して以来、何事も自分から積極的にチャレンジすることが大切ということを知ることができたので、すぐに先生に登録をお願いしました。朗読部門にエントリーしたのは、課題図書の『残るは食欲』（阿川佐和子著）がとても面白かったからです。文章は簡潔で、動きもあまりないのにドラマチックなことに感銘を受け、朗読してみたいと思いました。当日までは何度も読み直し、練習をしました。また、人に聴かせることを意識し、ゆっくりと、伝わるように読むことに気がつけました。本番は、記憶がないほどに緊張しましたが、合唱部で発声や表現力を鍛えた経験が役立つのかなと思います。全国大会では、あわてず、平常心で臨みたいと思っています。



7月22～24日の3日間にわたって行われた全国大会では、入選こそ逃したものの練習の成果を存分に発揮することができました。

※記事は全国大会出場前の取材をもとにしています。

常磐大学の教員が執筆した さまざまな分野の著書をご紹介します。



- ① はじめて学ぶ地方自治法
 - ② 吉田 勉
コミュニティ振興学部 准教授
 - ③ 吉田 勉 著
 - ④ 2014年4月
 - ⑤ 学陽書房
- 膨大で複雑な地方自治法の全体系を図表も駆使し92項目にまとめ、実務面の思考方法も盛り込んだテキスト。大学授業のみならず、各種資格試験用にも活用されています。



- ① 暮らしの中の色彩学入門
色と人間の感性
 - ② 宮田 久美子
キャリア教養学科 教授
 - ③ 宮田 久美子 著
 - ④ 2014年6月
 - ⑤ 新曜社
- 色彩に関する感覚、感性、文化、歴史（色の表し方、見え方、色彩感情、配色、色彩調和論、生活・環境と色彩、日本文化史と色）など多方面につき解説したユニークな本です。



- ① 合唱と独唱のための
ヴォーカルウォームアップ200
 - ② 菅野 弘久
キャリア教養学科 教授
 - ③ クラウス・ハイツマン 著、菅野 弘久 訳
 - ④ 2014年2月
 - ⑤ パナムジカ
- 合唱・独唱のヴォイストレーニングに関する、クラウス・ハイツマンによる著書の翻訳。原著は世界的に評価が高く、英語、フランス語、スペイン語に次ぐ翻訳となります。



- ① 心理学概説
—心理学のエッセンスを学ぶ—
 - ② 吉田 宏之
キャリア教養学科 准教授
 - ③ 飯島 行雄・横田 正夫 編
 - ④ 2014年4月
 - ⑤ 啓明出版
- のべ80名を超える研究者によって著された心理学の概説書です。心理学の基礎から目撃証言研究や宇宙開発などの具体的な応用まで、幅広くカバーされています。



- ① 子どもと共に学びあう
演習・保育内容総論
 - ② 福田 洋子
幼児教育保育学科 准教授
 - ③ 井上 孝之・奥山 優佳・山崎 敦子 編著
 - ④ 2014年4月
 - ⑤ みらい
- 保育実践や子どもの育ちを整理し、保育内容総論の視点で編み上げた理解しやすいテキストです。



- ① コードでかんたん！
ピアノ弾き歌い80
 - ② 鈴木 範之
幼児教育保育学科 助教
 - ③ 鈴木 範之・岡部 玲子 著
 - ④ 2014年4月
 - ⑤ 圭文社
- 本書はコードネームを中心としたピアノ弾き歌いテキストです。幼稚園・保育園・小学校の歌を中心に収録しており、奏者のレベルに応じた編曲も複数掲載しています。

① 著書名 ② 氏名・所属・職位 ③ 著者・編者等
④ 発行年 ⑤ 発行所

大学院

- ★ 春semester学位授与式
秋semester入学式 9/18(木)
- ★ 心理臨床センター講演会 11/30(日)

大学・短大

- ★ ときわ祭 10/25(土)・26(日)
- ★ TOKIWA高校生英語
プレゼンテーションコンテスト 10/25(土)
- ★ オープンキャンパス
..... 10/25(土)・26(日)・11/13(木)

高校

- ★ ときわ祭(一般公開日) 9/14(日)
- ★ 秋季学校説明会 ... 10/19(日)・25(土)・11/2(日)
- ★ 芸術鑑賞会 10/29(水)

智学館

- ★ ENGLISH DAY/学校説明会 9/21(日)
- ★ 入試問題解説会 10/4(土)・10/18(土)
- ★ 入試説明会 11/8(土)・11/15(土)

幼稚園

- ★ 入園説明会・みんなで遊ぼう ... 9/19(金)・10/14(火)
- ★ 運動会 10/4(土)

常磐大学・常磐短期大学

「卒業生子女入試」が始まります

卒業生の子女(3親等以内の親族を含む)で、当該卒業生の推薦を受けた方が出願できる入学試験です。建学の精神や教育理念を深く理解し、本学への入学を強く希望する、意欲的な方を求めています。

学校名	常磐大学	常磐短期大学
試験日	2014年11月8日(土)	2014年12月13日(土)
推薦できる方	常磐大学(大学院を含む)、常磐短期大学、常磐大学高等学校、智学館中等教育学校の卒業生	常磐短期大学の卒業生
出願できる方	上記の卒業生の子女(3親等以内の親族を含む)で、当該卒業生の推薦を受けた方	

※上記の他に出願資格があります。詳細はアドミッションセンター(TEL:029-232-2504、FAX:029-232-2743)までお問い合わせください。

アンケートご協力をお願い

- ①印象に残った記事とその理由など
- ②今後、広報誌で取り上げてほしいテーマなど

皆さまからのご意見・ご感想をお寄せください。
※名前、住所、本学との関係(在籍者の場合、所属する学校名)も併せてご記載ください。

kikaku@tokiwa.ac.jp
〒310-8585 茨城県水戸市見和1丁目430-1



★お寄せいただいた方に、抽選で20名様に常磐大学オリジナルグッズを差し上げます。

寄付者ご芳名

ご厚情に深く感謝し、以下のとおりご報告いたします。(敬称略)
[2014年4月~6月受け付け分]

■ 諸澤幸雄奨学金制度の創設・充実

企業	
芳名のみ公表	(株)アビック*、(株)グリーンハウス*、(株)さんぽう、(株)シーエス*、(有)つくし堂、(株)日京クリエイト、(有)平井情報デザイン室*、(株)美邦カンパニー
団体	
20,000円	人間科学部教授会慶弔会
個人	
50,000円	秦 順一
30,000円	河原 高子*、小柳 武*、竹中 治利*、富田 恭平*、中嶋 啓子*
20,000円	島田 保子、辻井 綾子
15,000円	中村 和彦*
10,000円	安見とみ*、伊藤 健明*、菊地 恵一*、長池 涼太*、飯田 公子、伊藤 東路、貝津 好孝、菊地 諒介、木村 喜一、齋藤 紘樹、宋 龍舞、田家 英雄
5,000円	安藤 美智子*、田仲 勝子*、前野 愛子*、打越 優子、小島 美幸、近藤 祥子、寺門 典子
3,000円	石井 孝子*、坂井 知志*、久松 雄大*、木村 盛郎、寺門 たま江、山口 修一
2,000円	田邊 正子、門馬 美知子
1,000円	倉持 麻衣、和田 利江子、和知 勝
芳名のみ公表	石田 喜美*、伊田 政司*、植木 寿美*、海津 彬之、江原 麻子*、海老澤 弘子*、菅野 弘久*、切敷 明彦、小島 久江*、古徳 真由美、齋藤 祐輔*、塩沢 学、清水 真弓、鈴木 康夫*、関 いつみ*、高坂 知子、立原 淳、田邊 正*、野中 泰孝、前島 嘉美、松本 洋守
累計金額 87,568,526 円	

■ ブラジル人学生修学支援金

350,000円	森 征一*	累計金額 1,600,000円
----------	-------	-----------------

■ 社会福祉士を目指す学生への支援 (2014年度実施事業分)

1,600,000円	一般財団法人 安寿苑*
------------	-------------

■ 著作権思想の普及に資する寄付口座の設置

2,000,000円	一般財団法人 日本音楽著作権協会
------------	------------------

●複数回お申し込みくださいました方は芳名に*を付し、金額は2014年4月~6月受け付け分を掲載しております。

寄付のお願い

諸澤幸雄奨学金券金へ寄付を限り、誠にありがとうございます。
本学では、諸澤幸雄奨学金制度を創設し、その充実および継続的運営を目的に2009年11月から募金を開始しました。この間、多くの皆さまよりご寄付を賜りました。重ねて御礼申し上げます。
本学では、この制度をより充実させるため、引き続き募金の受け付けをまいります。ぜひとも募金の趣旨をご理解いただき、ご寄付を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

★寄付金のお申し込みおよびお問い合わせ

学校法人常磐大学 会計経理課 寄付係

tel: 029-232-2554 e-mail: kifu@tokiwa.ac.jp

*寄付募集の詳細については、ホームページでご覧いただけます。

諸澤幸雄奨学金
奨学生決定のお知らせ

2014年6月に開催した諸澤幸雄奨学金奨学生決定通知書授与式について、以下のとおりご報告いたします。



- 大 学 ... I 種奨学生 8名
... II 種奨学生 4名
- 短期大学 ... I 種奨学生 1名

